

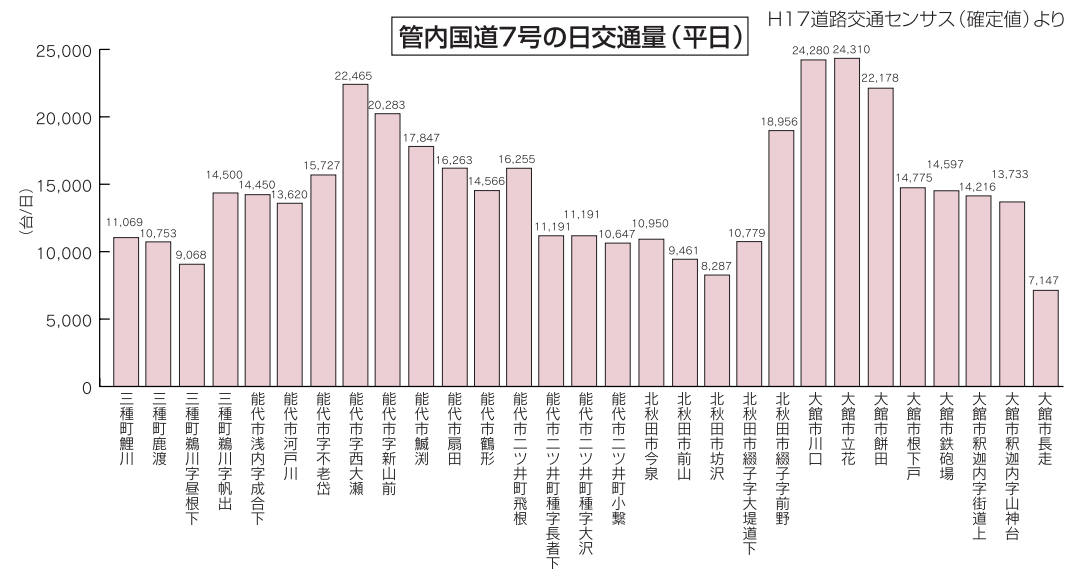
道路調査



秋田県北部地域では、平成5年8月に地方拠点都市法の地域指定(米代川流域市町村)を受けており、各生活圏の結びつきを強いものとし、地域の活性化を図ろうとしています。これらを支援する社会基盤として、大館能代空港(平成10年7月開港)や能代港(リサイクルポート指定平成18年12月)と連携した広域道路網の整備は不可欠となっています。これらの状況を踏まえ、地域の交通の現状や問題点、開発計画の支援、また将来にわたる交通需要や道路整備需要を的確に把握する必要があり、各種道路調査を実施します。

交通量調査

管内の一般国道7号や主要地方路線において、今後の道路計画、建設、維持修繕、道路管理などの基礎資料を得る事を目的として、交通量の調査を行っています。



騒音・振動調査

今後の道路計画及び道路管理における対策立案のための基礎的資料を得るため、道路交通騒音及び振動の実態調査を行っています。

道路環境調査(検討委員会の設置)

各種道路計画及び実施にあたっては、希少動植物の生態や土壌・水質等について調査を行っています。それらの調査結果をもとに、専門家からなる各種の検討委員会を設置し、生態系などに与える影響を最小限に抑さえ、効率的な事業計画が実施できるよう配慮しています。



検討会の様子

委員会からの助言(一部)

もうきんるい
・猛禽類の繁殖期におけるモニタリング調査の実施
・鳥類に配慮した法面植栽の実施

- 琴丘能代道路ガン類調査検討会 H9年～
- 琴丘能代道路オオタカ調査検討会 H9年～
- 日本海沿岸東北自動車道路(大館北～小坂間)クマタカ調査検討会 H12年～
- 摩当山トンネル技術検討会 H18年～

道路管理



道路管理は、事務所道路管理課と大館国道出張所及び能代国道維持出張所の2つの出張所が担当しています。担当区間は、一般国道7号(秋田県山本郡三種町天瀬川～大館市長走)L=111.4km(琴丘能代道路(能代南IC～能代東IC間)、大館西道路を含む)となっています。業務内容は、道路を常に安全でかつ快適に利用していただくために次のような業務を実施しています。

道路管理業務

常に良好で安心して通行できる道路を維持するため、道路パトロールによる路面や道路付属物の状況の点検、道路法令に基づく占用許可(上下水道・電柱・看板等)、道路の請願工事の許可(通路の取り付け等)、特殊車輛の通行許可、道路付属物の損傷復旧業務、道路に関する相談、意見、苦情、質問等の窓口業務などを行っています。



損傷箇所があった場合

損傷箇所を確認し、対処方法を検討の上、迅速に補修対応します

道路維持修繕事業

道路を保全し、道路交通の安全と円滑化を図るため、橋梁の耐震補強や補修、トンネル等の構造物補修、車道、歩道路面の舗装補修、照明灯や標識、ガードレール等道路付属物の補修、道路清掃などを行っています。



補強前

施工中

補強後

地震等に備え、橋梁の耐震補強を実施しています。(写真は橋脚をコンクリートで覆い補強するものです)

交通安全対策事業

交通事故多発区間、慢性的な渋滞箇所等における交通安全を確保するため、交差点等の改良、通学路区間等の歩道設置、道路標識、区画線・防護柵等の設置を行っています。

事業名	事業概要
陣場視距改良 (大館市長走字陣場地内)	道路線形改良(L=1.0km)
大堤歩道 (北秋田市綴子字大堤地内)	歩道・車道幅幅(L=1.0km)
糠沢歩道 (北秋田市綴子字糠沢地内)	歩道・車道幅幅(L=0.8km)

一般国道における主な交通安全対策事業

雪寒対策事業

冬期間でも安心して通行できる道路を維持するため、管内2箇所(能代市、大館市)の除雪ステーションを基地に車道及び歩道の除排雪や、路面凍結によるスリップ事故防止のため、凍結抑制剤の散布を行っています。また、地吹雪による運転中の視界不良を防ぐため、防雪柵の設置についても行ってまいります。



一般国道7号の除雪状況・凍結抑制剤散布状況